

教育用語辞典

「教育用語辞典」第5回目です。今回は、二択問題にしてみました。相当注意深く読まないと正解にはならないかも。細心の注意を払って全問正解を目指してください。

【形成的評価】

レベル★

「けいせいいてきひょうか」

A::児童・生徒の学習形成過程の改善を目的とした評価のこと。目標に向かう過程でこまめに評価を行い、その結果を、教師は指導法や教材の改善に用い、児童・生徒は学習方法の改善に用いる。

B::児童・生徒が学力を形成していく過程を評価すること。学習のスタイルや学習の形態、学習への興味・関心等を多角的に評価し、総合的評価の弱点を補完するために行う。

【開かれた学校】

レベル★★

「ひらかれたがっこう」

A::家庭や地域との連携を図る学校のこと。連携には三つの側面がある。①児童・生徒によるボランティア活動②学校の施設拡充に対する地域の支援③学校運営に関する情報の活用である。

B::家庭や地域との連携を図る学校のこと。連携には三つの側面がある。①学習活動における地域人材や施設の活用②学校の施設・設備の地域への開放③地域住民の学校運営への参加である。

【インクルージョン】

レベル★★★

「いんくるうじょん」

A::障害児と健常児を分けて考えるのではなく、全ての子どもが特別な教育的ニーズをもっているという考えに立って、通常の学校で全ての子どもへの教育的ニーズを満たすこととする考えや理念、またその形態。

B::インテグレーション(統合)教育の行き過ぎに対する反省から、1994年にユネスコで採択されたサラマンカ宣言を契機として起こった、発展途上国や少数民族の子どもたちの教育的ニーズを世界的視野で満たそうとする運動。



【答え】 A・B・A